

科目名	データベース1			ナンバリング	ICT251	授業形態	講義
対象学年	3 年	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	2 単位
代表教員	中尾剛	担当教員					

授業の概要	3年前期「データベース1」で習得した技術をさらに発展させ、Webブラウザをインターフェースとし、インターネット上のデータベースサーバ上でデータベースの構築、データ検索などを行う方法について学ぶことを目的とする。 この授業は、3年前期の「データベース1」、およびHTMLを使用するため「Webデザイン」の単位を取得していることを履修条件とする。						
到達目標	1. 要件仕様からデータベースの設計をおこなうことができる。 2. パソコンのアプリケーションでデータベース作成することができる。 3. インターネット上のデータベースの作成することができる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	講義内で提示されるキーワードは必ず書き出し、その意味を説明できるようにする。ただしデータベース技術は定義だけではなく、活用例、危険性についての考え方も重要であることを理解しておく。講義で示されるまとめのスライドなどを自分の言葉で説明できるようになることを一つの目標として学習に取り組む。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
		3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
		4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
		5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
①要件仕様からデータベースの設計をおこなうことができる。 ②パソコンのアプリケーションでデータベース作成することができる。 ③インターネット上のデータベースの作成することができる。	①要件仕様から最適なフィールド属性を選択し、設定することができる。 ②Webアプリケーション操作性の高いインターフェースを設計することができる。 ③データベースエンジンの設定および保守運用を行うことができる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○			○		70%
宿題・授業外レポート	○				○		20%
授業態度・授業への参加			○	○			10%

課題、評価のフィードバック	1 小テストは授業の中で解説する。 2 小テスト解答用紙は、学生から要請があったらいつでも開示できるよう準備しておく。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	サーバ資源を利用するWebページ	サーバ上の資源を利用するためのWebページの構築方法について説明する	
	第2回	スクリプト言語(その1)	PHPの基本(時間表示)について説明する	
	第3回	スクリプト言語(その2)	PHPの基本(標準出力、文字列、関数など)について説明する	
	第4回	スクリプト言語(その3)	PHPの基本(分岐、繰り返しなど)について説明する	
	第5回	スクリプト言語(その4)	PHPの基本(動的なページ変化など)について説明する	
	第6回	スクリプト言語(その5)	PHPの基本(値の引き渡しなど)について説明する	
	第7回	スクリプト言語(その6)	PHPの基本(入力情報の処理など)について説明する	
	第8回	スクリプト言語(その7)	PHPの基本(選択入力など)について説明する	
	第9回	SQL(その1)	データ抽出方法および条件式について説明する	
	第10回	SQL(その2)	入力フォームのデータを条件にして抽出する方法について説明する	
	第11回	テーブル作成	管理用ツールを使用してテーブルを作成する方法について説明する	
	第12回	テーブル操作(その1)	抽出条件を入力するためのフォームおよび処理方法について説明する	
	第13回	テーブル操作(その2)	入力フォームを用いたデータ更新の処理方法について説明する	
	第14回	テーブル操作(その3)	入力フォームを用いたデータ挿入、削除の処理方法について説明する	
	第15回	まとめ	1回から14回までの講義をまとめ、それぞれの要点について説明する	
	試験	実施しない		
授業の進め方		基本的に講義と質疑応答とする。單元ごとに小テストを実施する(結果を評価に含む場合は、事前に知らせる)。		
授業外学習の指示		manab@IMUで提示する資料を中心に講義の内容を復習する。不明な点は必ず事前に調べるか教員に質問すること。余裕があれば、次回の講義に対応する資料の該当箇所を読み、概要を理解しておく。 (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	なし
参考書	講義中に紹介する
参考URLなど	講義中に紹介する
その他	